

発言No.

8

受付No.

1

令和 4 年 8 月 11 日
16 時 29 分 受付

一 般 質 問 発 言 通 告 書

議席番号 8 番

氏名 川上 幾雄

答弁を求める者

(○をつける)

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1 過疎について

昭和30年代以降、日本経済の高度成長の中で、農山漁村地域から都市地域に向けて、若者を中心に大幅な人口移動が起こり、都市部では人口集中による「過密」問題が起こるようになった。「過疎」というのは、このように地域の人口が減ってしまうことで、その地域で暮らす人の生活水準や生産機能の維持が困難となってしまう状態をいうとある。

(1) 過疎地域について

市内には人口減少により過疎地域と呼ばれる地域が生まれている。

- ① 浜田市における合併前の過疎地域を問う。
- ② 浜田市における旧自治区の面積を問う。
- ③ 合併後の非過疎地域及び過疎地域の昭和35年以降の人口減少状況を問う。

(2) 過疎地域の生活水準・生産機能の維持改善などに必要な対策について

- ① 令和3年度に行われた、過疎地に対する事業（ハード、ソフト）を問う。
- ② 過疎地に対しての国の措置を問う。